

事業名

在住外国人の
活躍促進事業

バイカルチャーの若者サポート2023

取組内容

2つの言語、2つの文化にまたがっている子ども達や保護者を支援対象者として、相談・学習支援等の活動を行った。単なる言語の通訳ではなく、課題の解決につなげるコーディネーター的な支援を目指した。

◆ 事業期間

令和5年4月1日～
令和6年3月31日

◆ 参加人数等

①77件 延べ255名
②43回 延べ414名
③83コマ
④49回
⑤50名

- ①バイリンガル教育相談（電話、ネット、対面での相談。学校・児童相談所・行政機関・病院等への同行支援を含む）
- ②バイリンガル日本語や学習支援（町田市民フォーラム・土曜日午後2時間）
- ③zoomによる個別支援（日本語・学習支援）
- ④訪問指導（家庭に出向き学習支援）
- ⑤アイデンティティ向上（相談、性教育、民族舞踊）

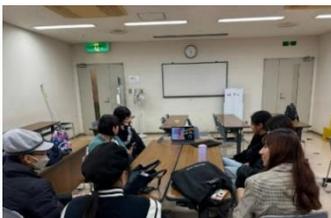


AJAPE学習会 合格お祝会

効果

- ・バイリンガル教育相談では主に保護者からの相談を受け、多くの機関とのコーディネートを行った結果、課題解決につながった。
- ・アイデンティティの向上に関する各種セミナー（性教育に関するミニ集会など）を開催し、参加者からは「役に立った」「とても大切なことだと感じた」といった声があがった。

事業を振り返って 理事長 小波津 ホセさん



性教育に関するミニ集会

本事業は支援と育成の観点から重要です。当協会は学習面・行政手続き・医療関連などでバイリンガル支援を実施しており、被支援者に重宝されています。バイリンガル支援が可能な背景には日本育ちの外国ルーツの若者の存在があります。彼らの言語能力や知識を育成し実践に移すことは多文化共生に寄与するため継続しています。